

支援センターだより

〒780-0972 高知市中万々78番地 高知ろう学校 相談支援部

電話088-823-1640 Fax088-823-1752

E-mail:ro-s@kochinet.ed.jp

平成29年度

第4号

早いもので今年も師走となりました。11月25日(土)の文化祭では、本校幼児児童生徒だけでなく、聴覚障害者協会の手話劇や本校高等部と高知県立高知小津高等学校との合同での手話歌の発表があり、多くの方々と協力して、活気あふれる文化祭となりました。保護者や本校卒業生も多く来校され近況を交流するなど、年代を問わず楽しい時間を過ごすことができました。「聴覚障害教育を考えるつどい」では、補聴器を業者の方に点検してもらったり、試聴された方もいました。また、就学後のきこえを補償する補聴援助システムを実際に見てもらうことができました。ステージ発表や午後からの活動発表なども含め、多くの方に来校していただき、ありがとうございました。



2学期の地域支援の紹介

2学期は、難聴特別支援学級との教育実践交流事業で12校訪問しました。主に難聴特別支援学級の担任の先生方が個別の指導計画に基づき、「自立活動」の授業や教科の中で「自立活動」の内容を取り入れる授業を実施し、協議を行いました。言葉の受容と表出や相手を意識した話し方などのコミュニケーションに関する課題を目標にした授業が多くありました。軽中等度難聴の児童生徒もそれぞれきこえにくいことで学習上又は生活上の困難が見られます。1対1で対話することで、確かな学力を確立でき、思考力・表現力が育成される面もありますので、そのような時間の確保を大切にしてください。



居住地校交流

聾学校の児童生徒が、地域社会での生活を豊かにできるよう、自分が住んでいる地域の学校でつながりを深める居住地校交流を実施しています。年度始めに希望調査を行い、児童生徒の実態に応じて居住地校の担当教員とともに計画を立てて実施しています。

また、聾学校の教員が居住地校へ出向き、聴覚障害のある子どもたちへの接し方についての授業を行い、共生社会の形成に向けて、共通理解を図っています。

2学期の交流では、居住地校の友達と一緒に心肺蘇生法について学びました。また、休み時間には一緒にハンドベースボールをして遊ぶなど、交流するなかで、地域などいろいろな場で声をかけてくれる人が増えています。



お知らせ

平成30年2月9日(金)に予定していました、西部地域における療育福祉センター難聴児通所と高知ろう学校の第4回合同教育相談会は、日程上の都合により中止となりました。難聴特別支援学級は、3学期に教育実践交流事業の実施が予定されていますので、相談等がありましたら担任の先生へ連絡をお願いします。また、難聴児が在籍している他の学校で相談の希望がありましたら、電話等で本校相談支援部までご連絡ください。

